

機械器具 21 内臓機能検査用器具
一般医療機器 睡眠評価用センサ（JMDN コード：70075000）

DC ボディポジションセンサ SLP

【禁忌・禁止】

併用医療機器

- ・磁気共鳴画像診断装置（MRI 装置）との併用
[MRI 装置への吸引、故障、破損、熱傷等が起こる恐れがある。]
- ・除細動器
[故障、破損、熱傷等が起こる恐れがある。]
- ・可燃性麻酔ガス及び高濃度酸素存在下では使用しない事。
[爆発または火災を引き起こす恐れがある。]

使用方法

- ・痛みや痒みなどの異常を感じた場合は使用を中止する事。

【形状・構造及び原理等】

【形状】



品番	長さ (cm)
1584	200

【使用環境】

温度：5℃ ～40℃

湿度：5～95%（結露なきこと）

【原理】

内蔵した加速度センサにより、体位 5 方向を検出する。

【使用目的又は効果】

使用目的：本品は、被検者の睡眠姿勢（仰臥位、臥位、左、右、座位）を検出する睡眠評価用センサである。

【使用方法等】

睡眠評価装置の取扱説明書を参照すること。

1. 着衣の上から被検者の胸に巻いた呼吸努力センサベルトの上に、ボディポジションセンサを装着する。ボディポジションセンサの人のマークの向きと被検者の体位をあわせ、胸骨上の体の中心線が通る位置で固定する。
 2. ベルクロを呼吸努力センサベルトに巻き付けるように慎重に締め、ボディポジションセンサを所定の位置に固定する。ベルクロが緩んでいると、夜間に回転して表示に誤差が生じることがある。
- ・負担を軽減し信頼性を高めるため、ケーブルをボディポジションセンサから約 15cm 離してテープで固定する。
 - ・コネクタを（本品を使用する）睡眠評価装置に接続する。
 - ・被検者から離れる前に、身体の位置が正しく表示されていることを確認する。

【使用上の注意】

＜重要な基本的要件＞

- ・本品は医師の指示に従い使用すること。
- ・本品は、動作確認された装置と共にのみ使用することができる。
- ・本品は健康な皮膚にのみ使用することを意図している。
- ・本品に摩耗、損傷、金属露出の兆候が見られた場合は、使用を中止すること。
- ・本品にはリチウム電池が使用されている。（交換不可）適切に処分すること。

【保管方法及び使用期間等】

【保管方法】

- ・温度-20～60℃、湿度 5～95%（結露なきこと）
- ・高温、多湿、直射日光、ほこりの多い場所を避け室温で保管すること。
- ・塩分、硫黄分などを含んだ空気に晒されないこと。
- ・水滴のかかる場所や湿気の多い場所には置かないこと。

【耐用期間】

12 か月 [自己認証（当社データによる）]

【保守・点検に係る事項】

- ・中性洗剤で清掃する事。
- ・清掃後、糸くずの出ない布で拭き取り、十分に乾燥させる事。
- ・消毒液に浸したりしない事。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：チェスト株式会社

TEL：03-3813-7200

製造業者：SLP Ltd.

イスラエル